



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



令和7年10月16日

株式会社 中国銀行

SAS、コムチュアとの協業により DX 戦略を加速

～データ&AI 活用で営業チャネルの高度化とお客さま接点の未来を創造～

中国銀行（岡山市 頭取 加藤 貞則）では、SAS Institute Japan 株式会社（東京都港区 代表取締役社長 手島 主税、以下、SAS）が提供する、新たなアナリティクス AI 基盤を導入することを決定しました。本基盤の中核には、SAS の「SAS® Viya®」を採用し、構築・運用パートナーとして、コムチュア株式会社（東京都品川区 代表取締役社長執行役員 澤田千尋、以下、コムチュア）が参画します。中国銀行は、本基盤を導入し、データ・AI の活用を促進し、法人・個人のお客さまへの提供価値の高度化を図っていくことを目指します。

1. アナリティクス AI 基盤導入の背景と目的

デジタル変革が加速するなか、地域のお客さまの生産性向上と競争力強化には「デジタル」と「リアル」を融合させた新たな価値創出が不可欠との考えから、2024年に「ちゅうぎん DX 戦略」を策定しました。営業の高度化、顧客接点の強化、業務効率化を通じて、地域社会の活性化に貢献することを目指しています。今回導入するクラウドベースのアナリティクス AI 基盤は、この DX 戦略を支える中核インフラです。地域に根ざした信頼関係と最先端テクノロジーを融合し、個人・法人のお客さまへ高付加価値なサービスを迅速かつ的確に提供する体制を確立することを目的としています。

2. 本アナリティクス AI 基盤の特長

中国銀行では、すでに100名を超える行員が、従来のSASのデータ分析ツールを日常業務に活用しています。今回、地方銀行の中で先駆けて、「SAS Viya」を中核とした先進的なアナリティクス AI 基盤を全社規模で導入することで、データにもとづく意思決定のスピードと質の大幅な向上を目指します。SAS Viya は、大規模データを高速かつ安定的に処理する強力な分析エンジンを備えております。より迅速かつ柔軟なアナリティクス環境を実現するため、本基盤はすべてクラウド上に構築します。これにより、当行が保有する大規模データの高速処理に加え、外部データとの円滑な連携が可能となり、地域の個人・法人のお客さまへの提案をより高精度かつ迅速に実現します。

3. データ・AI の活用により実施する施策

当行では次のような施策の展開を検討しています。

パーソナライズ配信による顧客体験の革新	「ちゅうぎんビジネスポータル」や「ちゅうぎんアプリ」において、お客さま一人ひとりのニーズに応じたレコメンド情報を配信する機能を実装し、よりの確かつタイムリーな情報提供により、お客さま満足度の向上を目指します。
「お客さまの声」を起点とした商品・サービス改善	コールセンターの対応記録、営業日報、アンケートなどから、お客さまの声を AI による自然言語処理で分析し、顧客の課題や潜在ニーズを自動抽出し、迅速な改善サイクルを構築します。
企業価値の持続的向上に向けた支援体制の強化	営業担当者の目利き力と先進的データ分析を融合させることで、地域企業の将来性・成長性を多角的に評価し、業界・外部環境の変化を踏まえた仮説構築と提案の精度を高め、持続的な成長を支援します。

4. パートナー企業の概要

会社名	会社概要
SAS Institute Japan 株式会社	SAS はデータ&AI のリーディング・カンパニーです。SAS の革新的なソフトウェアと業界特化型のソリューションが、世界中のお客さまにデータを信頼できる意志決定に変換するパワーを届けています。SAS は「The Power to Know® (知る力)」をお届けします。 SAS Institute Japan 株式会社ウェブサイト https://www.sas.com/ja_jp/home.html
コムチュア株式会社	企業向け IT サービスを提供する独立系システムインテグレーター（東証プライム上場）。「デジタルソリューションパートナー」として、提案力と技術力を活かした高付加価値サービスの提供を通じて、お客さまの経営課題の解決および持続的な成長の実現を支援。 コムチュア株式会社ウェブサイト https://www.comture.com/

以 上